

第 42 回日韓技術士会議（愛知・名古屋）報告

日韓技術士交流実行委員会副委員長 中西利美

第 42 回日韓技術士会議運営委員会委員長 中西利美

主 催：公益社団法人日本技術士会

日 時：2012 年 10 月 17 日（水）～2012 年 10 月 19 日（金）

大会テーマ：「技術士の立場から多様な ENERGY 戦略を考える」

Consideration of various energy-concerned strategies from standpoint of professional engineer.

第42回日韓技術士会議(愛知・名古屋)参加者数

単位:人

2012年10月17日～19日					17日(水)				18日(木)			19日(金)	
	登録者	技術士	同伴	事務局	サッカー選手	前夜祭	会長夕食会	女性技術士交流会	本大会	晚餐会	レディースコース	Aコース	Bコース
日本側	218	183	29	6	28	85	20	15	172	163	33	30	35
韓国側	116	83	27	6	12	82	19	6	79	116	26	43	63
計	334	266	56	12	40	167	39	21	251	279	59	73	98

行事内容

17 日（水）10 時 50 分中部国際空港着 103 人

バス 3 台で迎える。

15 時 35 分中部国際空港着 11 人

バス 1 台で迎える。

17 時中部国際空港着 韓国会長夫人 韓国事務局に迎えを依頼した。

17 日（水）15 時～17 時 第 8 回日韓親善サッカー大会

瑞穂ラグビー場 選手 40 人

準備は、10 時集合、チサンイン名古屋のチェックイン
前倒し一人千円補助 観戦者 67 人

1. レギュラーマッチ前半

スコア 0-0

2. フレンドリーマッチ

青ユニホーム

スコア 1-0 で勝利

3. 3. レギュラーマッチ後半

スコア 0-1 日本敗戦

4. 雨（台風）及び韓国選手 12 と少なかったため、フレンドリーマッチ 1 試合取りやめた。（浩養園に 30 分前倒し移動）

17 日（水）18 時 30 分～21 時 前夜祭（料理：ジンギスカン） 浩養園 参加者 167 人

予定開始時間は 19 時からであったが、フレンドリーマッチ 1 試合取りやめたため、現地で機転を働かせ 30 分前倒しの 18 時 30 分開始に変更された。帰りは、キャッスルプラザまで予



定通りバス 3 台で送り届けた。

一人当たり 4,127 円



17 日（水）22 時～ 日韓青年交流会 カラケレストラン ルーブル 参加者 約 30 名
日韓青年技術士の交流を実施、有意義との報告を受ける。

17 日（水）18 時 30 分 会長夕食会 たら福

参加者 39 人

キャッスルプラザから徒歩 5 分の所だが、雨の為、前夜祭向けバスを 1 台利用して 39 人を
送迎、帰りは、三々五々雨の中を移動。前夜祭参加者にご迷惑掛けたことをお詫びする。会
場の狭さと店員の対応の悪さに一部苦情が出た。

一人当たり 5,700 円 たら福の日本酒が不味いので、日本酒を 5 本持ち込んだ。

17 日（水）15 時～18 時 第 6 回日韓女性技術士交流会 キャッスルプラザ阜月の間
参加者 21 名

司 会：藤井 由美（技術士補・応用理学）

通 訳：朴 恵淑（三重大学理事・副学長）

1. 「日本のエネルギー供給と再生可能エネルギー
導入時の課題」川上 紀子（電気電子）

2. 「Energy Trend of the world」

申 浩傳（發送配電）

3. 文化交流 野点（盆手前） 亭主：石田 佳子（建設/衛生工学/総合技術監理）

18 時～20 時 同上 懇親会 キャッスルプラザ茜の間 一人当たり 4,500 円

18 日（木）9 時～12 時 式典、本会議 ウィンクあいち大ホール 参加者 255 人

司 会：川島 葵

大会宣言：中西 利美（上下水道）

日本技術士会会長挨拶：内村 好

（建設/上下水道/森林/総合技術監理）

韓国技術士会会長挨拶：韓 榮成（ハン ヨンサン）（放射線管理）

愛知県知事祝辞：大村 秀章（代読：小川 悦雄副知事）

駐名古屋大韓民国総領事館領事祝辞：崔 哲豪（チェ チョルホ）

日韓技術士交流実行委員会委員長経過報告：伊藤 徹

（建設/総合技術監理）

韓日技術士交流委員会委員長経過報告：朴 慶夫（パク キョンフ）



(道路/航空)

基調講演①「技術士の立場から多様な

ENERGY 戦略を考える」

日韓技術士交流実行委員会委員 田吹 隆明

(情報工学)

基調講演②「代替 ENERGY 戦略と技術士の役割」

韓国技術士会 尹 甲求 (윤 갑구) (發送配電)

質問：日韓技術士交流実行委員会委員 田中 俊生 (電気電子)

環境読本説明：(財)岐阜県環境監理技術センター副理事 渡邊 昇

今後の行程説明：日韓技術士交流実行委員会副委員長 中西 利美 (上下水道)

同時通訳：李 鋒 (情報工学/総合技術監理)、金 賢兒 (김 현아)



13 時 30 分～17 時 30 分 分科会 ウィンクあいち 11 階会議室

第 1 分科会 環境・資源・エネルギー・食料 1102 会議室 参加者 約 57 名

座 長：田中 俊生 (電気電子)

副座長：鄭 武鎔 (都市計画)

通 訳：金岡 民善 (北陸本部)

1. 「一般家庭における太陽光発電量と Energy の将来展望」稲垣 正晴 (応用理学/総合技術監理)

2. 「環境設計に基づく犯罪予防に関する研究」

劉 完鍾 (都市計画)

3. 「再生可能 Energy による地域活性化提案」 市村 一志 (建設)

4. 「自動車工場の廃水無放流 SYSTEM 運営事例」 崔 源徳 (水質管理)

5. 「愛知県における地球温暖化防止対策の取組」 打田 清和 (環境)

6. 「地域地力型近隣再生の緑色成長 MASTERPLAN」 李 康建 (都市計画)



第 2 分科会 建設・安全・防災 1103 会議室 参加者 約 56 名

座 長：室中 善博 (環境)

副座長：金 斗煥 (都市計画)

通 訳：金 賢兒

1. 「建設現場の安全管理サイクル」

松谷 孝広 (建設/総合技術監理)

2. 「洪川郡斜面災害低減対策に関する研究」

金 學清 (土質/基礎)

3. 「日本の土砂災害対策と防災上の課題」

平野 吉彦 (応用理学/総合技術監理)

4. 「松島 4 橋 (斜張橋) 主塔 (Steel) 制震装置設置計画」 安 熙燦 (土木施工)

5. 「安全安心の社会に向けての考え」ー長い人生で気づいたことー (1940 年～2012 年)

牧山 昭彦 (建設)

6. 「SAFARIISLANG 造成事業基本計画」



柳 忠鉉（都市計画）

第3分科会 技術者倫理・技術者資格・技術教育 1104 会議室 参加者 約 26 名

座 長：高堂 彰二（上下水道/総合技術監理）

副座長：全 相伯（建築構造）

通 訳：金 永鍾

1. 「ET の会における工学倫理教育の実践」

春田 要一（金属/総合技術監理）

2. 「消防施設性能を主設計（PBD）事例」

柳 聖豪（消防）

3. 「Kingdom of Thailand における技術者倫理教育事例」 橋本 義平（情報工学）

4. 「生活廃棄物自動集荷施設法制度化及び改善法案」 洪 興杓（建設機械）

5. 「法工学による事故解析と事例」 平野 輝美（化学）

6. 「地下鉄乗下車時間分析の爲の旅客流動解釋法」 南 聖源（鐵道車輛）



第4分科会 電気電子・情報・機械 1107 会議室 参加者 約 38 名

座 長：星 俊臣（機械/総合技術監理）

副座長：金 日（電子應用）

通 訳：李 鋒（情報工学/総合技術監理）

1. 「燃料電池の有効利用に関わる水素貯蔵合金技術」 阿部 真丈（金属）

2. 「韓国と日本で販賣される人気の Hybridcar の比較調査」 金 日（電子應用）

3. 「人工透析の現状と課題」 江口 正臣（化学）

4. 「環境と Energy 分野で注目される二次電池」 金 瑛大（情報通信）

5. 「日本と韓国の航空機産業」～今後の技術的課題～ 田島 暎久（航空・宇宙）



第5分科会 英語発表 1109 会議室 参加者 約 24 名

座 長：曾武川 淳（衛生工学）

副座長：朴 泰熙（建築施工）

1. 「Given the energy from Party of Young Professional Engineers of Central Japan(Chubu) 千坂 博明

修習技術者(応用理学)

2. 「Wi-FiODD (Optical Disc Drive) 理解」 權 永植 (Computer System 應用)

3. 「Sustainable Energy Demand & Supply, and Commissioning Evolution」

掛川 昌俊（機械/衛生工学/総合技術監理）

4. 「Gyeonghoeru (慶會樓) and I」 余 浩榮（情報管理）

5. 「Education Program for Information Technology in Agricultural Genome Sciences」

石井 一夫（生物工学）



18 日（木）企業パネル展示 ウィンクあいち大ホール3階ホワイエ

1. 日本ガイシ株式会社【本社 名古屋】
 2. なごや環境大学
 3. フジクリーン工業株式会社【本社 名古屋】
 4. 株式会社プランテック【本社 大阪】
 5. 大垣精工株式会社【本社 大垣】
 6. 名三工業株式会社【本社 名古屋】
 7. 三菱レーヨン株式会社
 8. 新日鉄住金エンジニアリング株式会社
- 18日(木)13時30分～16時 ポスターセッション、
ドリンクコーナー、休憩室 1101 会議室
1. ポスターセッション 6点



- 18日(木)9時～17時50分 渋滞のため時間延長
バス2台 参加者 59名
1. 七宝焼アートビレッジ・・七宝焼体験
参加者製品は晩餐会で配布し喜ばれた。
 2. 徳川美術館宝善亭・・日本料理に舌鼓
 3. 名古屋城見学・・幸い雨も上がり名古屋城と
周りの庭園散策
 4. 名古屋市科学館プラネタリウム鑑賞・・世界
一のドームの大きさを体感
一人当たり 8,128円



- 18日(木)18時30分～21時30分 晩餐会
キャッスルプラザ鳳凰の間 参加者 279人
- 司 会：川島 葵
通 訳：李 鋒（情報工学/総合技術監理）
開会の辞：日本技術士会中部本部本部長
辻 喜礦（上下水道/衛生工学）
日本技術士会会長挨拶：
内村 好（建設/上下水道/森林/総合技術監理）
韓国技術士会会長挨拶：
韓 榮成（ハン ヨンサ）（放射線管理）
名古屋市副市長歓迎の辞：入倉 憲二
駐名古屋大韓民国総領事館総領事祝辞：
李 均東（イ キュントン）
来賓紹介
愛知県副知事乾杯：小川 悦雄



功労者表彰：金 日技術士、柳 忠鉉技術士、金 相求事務局長

サッカー表彰：韓国勝利、MVP 各国 1 名

大邱市長による功労者表彰：中山 輝也特別顧問、

橋本 義平顧問、牧山 昭彦委員

次回開催地（水原）スポンサーメッセージ

アトラクション1・・・かすりの会（日本舞踊）

アトラクション2・・・ロス・クアトロ・エルマ

ノス・ボスケ&一平（ラテンバンド）演奏並びに両国婦人並びに混声合唱の生バンド演奏

韓国婦人合唱・・・3曲、日本側合唱・・・両国混声合唱となる。2曲

公益社団法人日本技術士会参与・前委員長お開きの言葉：中山 輝也（応用理学）



18 日（木）14 時～16 時 両国会長対談

広報委員会 1106 会議室

16 時～ キャッスルプラザ鳳凰の間で写真
撮影「月刊技術士 2013 年 1 月号」掲載予定



19 日（金）9 時～15 時 研修視察 A コース バス 2 台
チサンイン名古屋H宿泊の B コース参加者含む
参加者 73 人

1. 産業技術記念館見学
 2. リニア・鉄道館見学
 3. 帰国、解散
- 一人当たり 5,317 円



19 日（金）9 時～14 時 30 分 研修視察 B コース
バス 2 台 参加者 98 人

1. トヨタ堤工場見学
 2. トヨタ会館見学
 3. 盛田酒造「味の館」見学と食事
 4. 帰国、解散
- 一人当たり 3,791 円

研修視察では、集合場所がキャッスルプラザH前であったにもかかわらず、チサンイン名古屋宿泊の参加者が、同ホテル前で待っていたので B コース参加者も A コースバスが拾い対応した。

19 日（金）14 時 30 分～17 時 10 分 中部国際空港見送り 参加者 9 名

1. 済州空港行 16 時 35 分発の 2 時間前に間に合い、11 人無事に出国完了
2. 仁川空港行 17 時 50 分発の 2 時間前に間に合い、99 人無事に出国完了
3. 名古屋駅 17 時 10 分散



皆様から良かったとお褒めの言葉をいただきました。

実行委員会関係者始め地域運営委員、中部本部関係者、スタッフとしてお手伝いいただいた皆様、大変お世話になりました。また、お疲れ様でした。

ありがとうございました。

【開催地運営委員会】・・・20人（実行委員2人含む）

委員長：中西利美（上下水道）、副委員長：澤誠治（化学）、委員：辻喜礦（上下水道/衛生工学）、山田厚志（建設/総合技術監理）、高瀬晴之（経営工学）、河原弘明（建設/総合技術監理）、中村央（生物工学/総合技術監理）、宇都木悟（環境/総合技術監理）、野口好夫（建設）、上田直和（建設）、岡本芳樹（建設/農業/情報工学/総合技術監理）、平永佐知子（建設）、野々部顕治（衛生工学）、水野朝夫（上下水道/衛生工学/総合技術監理）、中川宗彦（機械）、堀豊（化学）、土性弘明（電気電子/、総合技術監理）、千坂博明（応用理学（修習技術士）、黒木泰宏（航空宇宙）、松田あゆみ（公益社団法人日本技術士会中部本部事務局）

【通訳協力者】・・・19人

朴 恵淑	国立大学法人三重大学 理事・副学長
李 鋒	株式会社 KITAC 総務部 IT 担当部長（情報工学/総合技術監理）
金岡 民善	公益社団法人日本技術士会北陸本部翻訳嘱託（株）KITAC 技術第一部 調査役
金 賢兒	千代田化工建設㈱
金 永鍾	金沢工業大学 准教授
尹 恵鈴	中部地区韓国人留学生部会
金 永活	国立大学法人三重大学 学生
李 在輝	国立大学法人三重大学 学生
李 宣和	国立大学法人三重大学 学生
金 知恵、ホ・キョング、ユン・ジョンヒョン、イ・ウオンリョン、オム・コンシク、イ・エミリ、キム・テユン、パク・コベ、ウ・ジンジュ、ムン・ヨンビン	
（中部地区韓国人留学生部会）	

【中部本部会員協力者】・・・52人

横山芳昌（建設）、前田武光（建設）、岡井政彦（電気電子）、平澤征夫（建設）、松谷孝広（建設/総合技術監理）、岡本利朗（建設/総合技術監理）、森沢千春（建設）、山口正隆（農業）、鈴木朗（建設）、犬丸晋（金属）、山口昇三（建設/総合技術監理）、村橋光臣（上下水道/総合技術監理）、伊藤久（上下水道）、長谷川欽一（経営工学）、竹下敏保（機械/総合技術監理）、井上祥一郎（森林/建設/上下水道/衛生工学/水産/応用理学/環境/農業）、鈴木千賀（水産（技術士補））、柴田素伸（金属/総合技術監理）、行本雅雄（衛生工学）、中部大学学生4人、太田隆之（化学）、堀場陽子（環境（修習技術者））、杉本勝義（建設）、加藤信夫（建設/総合技術監理）、長谷部和憲（電気電子）、浜井升平（金属）、奥本忠興（応用理学）、石川君雄（経営工学/総合技術監理）、中尾捷（航空・宇宙）、小方弘成（機械）、吉村元一（情報工学/総合技術監理）、麻生隆俊（機械）、加藤靖広（建設/総合技術監理）、本多仁（建設）、三島孝朗（機械）、西野健太郎（機械（修習技術者））、石川晃一（電気電子）、青山浩之（上下水道）、岡徹（建設（技術士補））、小澤拓也（建設（技術士補））、栗本和明（建設/総合技術監理）、後藤欽治（上下水道/衛生工学/総合技術監理）、鈴木貴雄（上下水道）、高木竜一（上下水道/総合技術監理）、中島丈晴（上下水道）、中野秀作（建設（技術士補））、森下雄太（建設（修習技術者））、山本洋一（上下水道（技術士補））

【第42回日韓技術士会議親善晩餐会招待者リスト】

日本国関係者

愛知県知事副知事 小川悦雄氏

名古屋市副市長 入倉憲二氏

愛知県サッカー協会会長 鈴木 登氏

EPOC・CLUB 会長 新美篤志氏代理【総合事務局長 竹内弘之氏】

中部経済連合会会長 三田敏雄氏代理【国際部長 山中賢一氏】

名古屋商工会議所会頭 高橋治朗氏代理【理事・産業振興部長 内田吉彦氏】

日本弁理士会東海支部長 小島清路氏

東邦ガス(株)代表取締役社長 安井香一氏代理【常務執行役員 高木健次氏】

日本ガイシ(株)代表取締役社長 加藤太郎氏

中日本建設コンサルタント(株)代表取締役社長 安藤敏博氏(技術士)

中日新聞社(株)代表取締役社長 小出宣昭氏代理【論説委員 飯尾 歩氏】

中部経済新聞社(株)代表取締役社長 加藤 渉氏

名古屋市前副市長 山田雅雄氏(技術士)

韓国関係者

駐名古屋大韓民国総領事 李均東さま

駐名古屋大韓民国副総領事 金星一さま

韓国観光公社名古屋支社長 朴哲範さま

韓国観光公社名古屋支社次長 崔喜相さま

朴恵淑 三重大学理事・副学長 さま

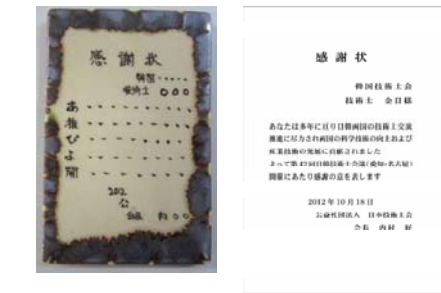


9月1日事前練習（愛知県蟹江市）



各地域本部より日本酒の差し入れをいただいた。晩餐会参加者が日本各地の美酒を味わった。
この場を借りて感謝申し上げます。

【配付資料】



サッカーMVP杯は、日本酒
他、晩餐会参加者に歌詞カードと携帯ス
トラップ